



ライオンズの アドボカシー戦略

ライオンズとレオは、関心を持つ分野への認識を高め、重要な課題について地域住民を啓発し、前向きな変化をもたらしています。以下に、クラブがアドボカシーに取り組むための方法をいくつか紹介しましょう。



認識向上

ライオンズは、クラブが奉仕しているニーズについての認識を高め、他の人々にも参加してもらうことで、奉仕のインパクトを高めます。

あなたのクラブができること

- 糖尿病教育のためのStridesを主催する。
- 情報を伝えるパンフレットの配布、ラジオでの公共広告、ソーシャルメディアでのキャンペーンなどを通して小児がんへの認識を高める。
- 奉仕の認識向上を図るイベントを主催して、クラブとライオンズクラブ国際財団を推進する。



啓発

ライオンズは、健康改善や環境保護を行う方法などの重要な課題について地域住民を啓発します。

あなたのクラブができること

- 地域の糖尿病関連団体と連携し、2型糖尿病スクリーニング検査イベントを実施する。
- 学校で植樹活動を企画し、環境保護や樹木の重要性について生徒に教える。
- 妊娠中の母親のための地域行事を主催し、妊娠糖尿病についての情報を提供する。



変化

ライオンズは、行政や地域社会のリーダーと関係を築き、地域に奉仕するエキスパートとなり、連携することで前向きな変化をもたらします。

あなたのクラブができること

- 政府や自治体のウェブサイトアクセスして、その機構や運営方法について学ぶ。
- 選出議員を招いて、クラブの奉仕事業に参加してもらったり、クラブ例会で講演してもらう。
- 地域にとって重要な事項について話し合うため、地域の選出議員との会議の予定を立てる。

上記のアイデアは、クラブがアドボカシーに参加する多くの方法のうちの、ほんの一部に過ぎません！クラブの奉仕をMyLionで必ず報告し、クラブがどのようにして奉仕を行っているかを伝えましょう。

ライオンズクラブ国際協会の国際連合との関係

ライオンズクラブ国際協会の国際連合(国連)との関係は1945年に始まりました。国連憲章の非政府組織についての項の草案作成に、国際協会が協力したのがそのきっかけです。今日、ライオンズの奉仕は国連の持続可能な開発目標を支援するものです。任命を受けて国連との連絡役を務めるライオンズの代表が国連機関と関係を築き、世界的な課題への解決策を見出すために尽力しています。この取り組みは、毎年国連ライオンズデーのイベントで祝われ、強化されています。

